

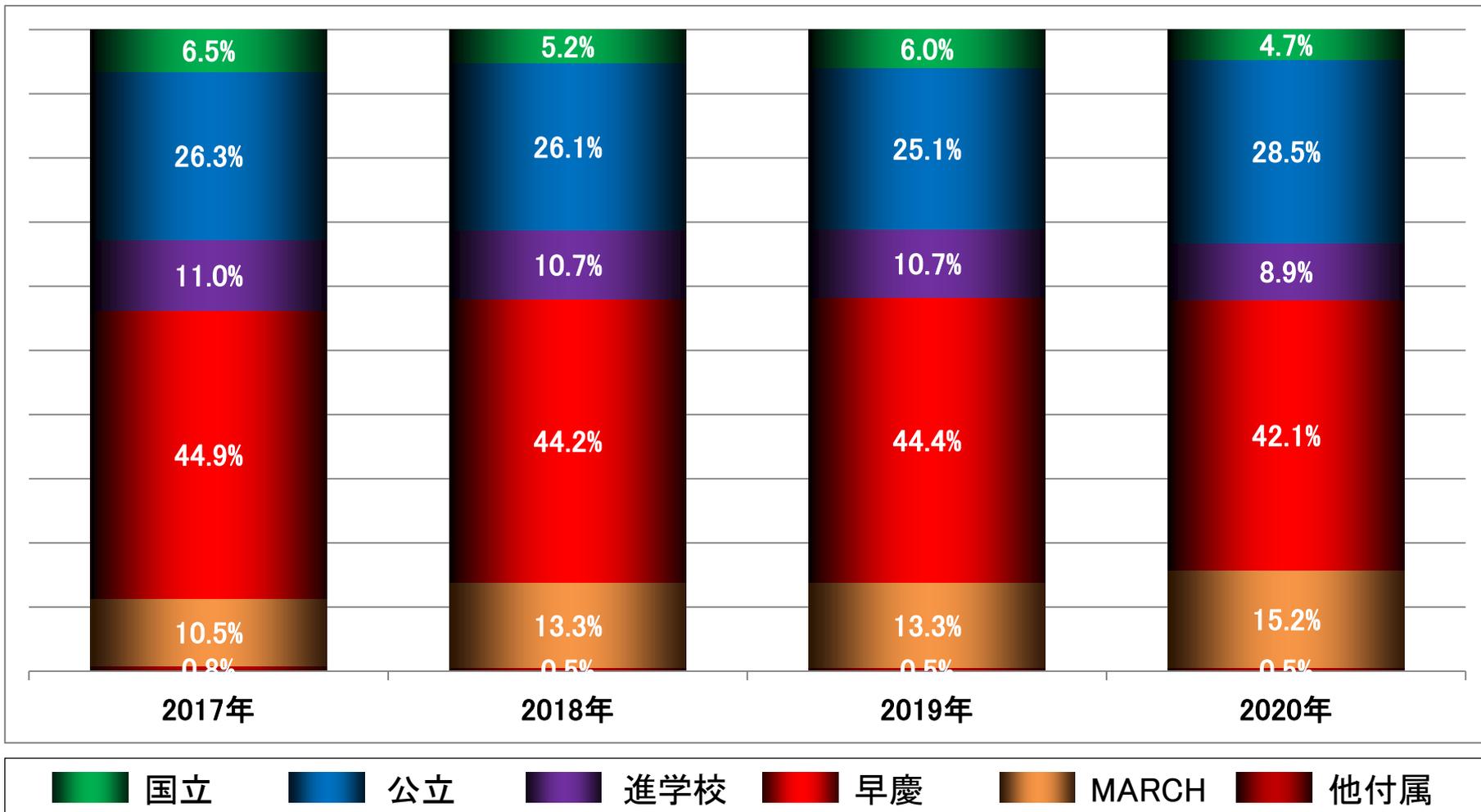
# 2021年度入試 難関高校 入試動向分析

～首都圏難関高校 入試動向概況～

2020年12月

## 2 難関高校入試動向 概況①(男子)

志望高校国公私比率(④公開テスト・第1志望)

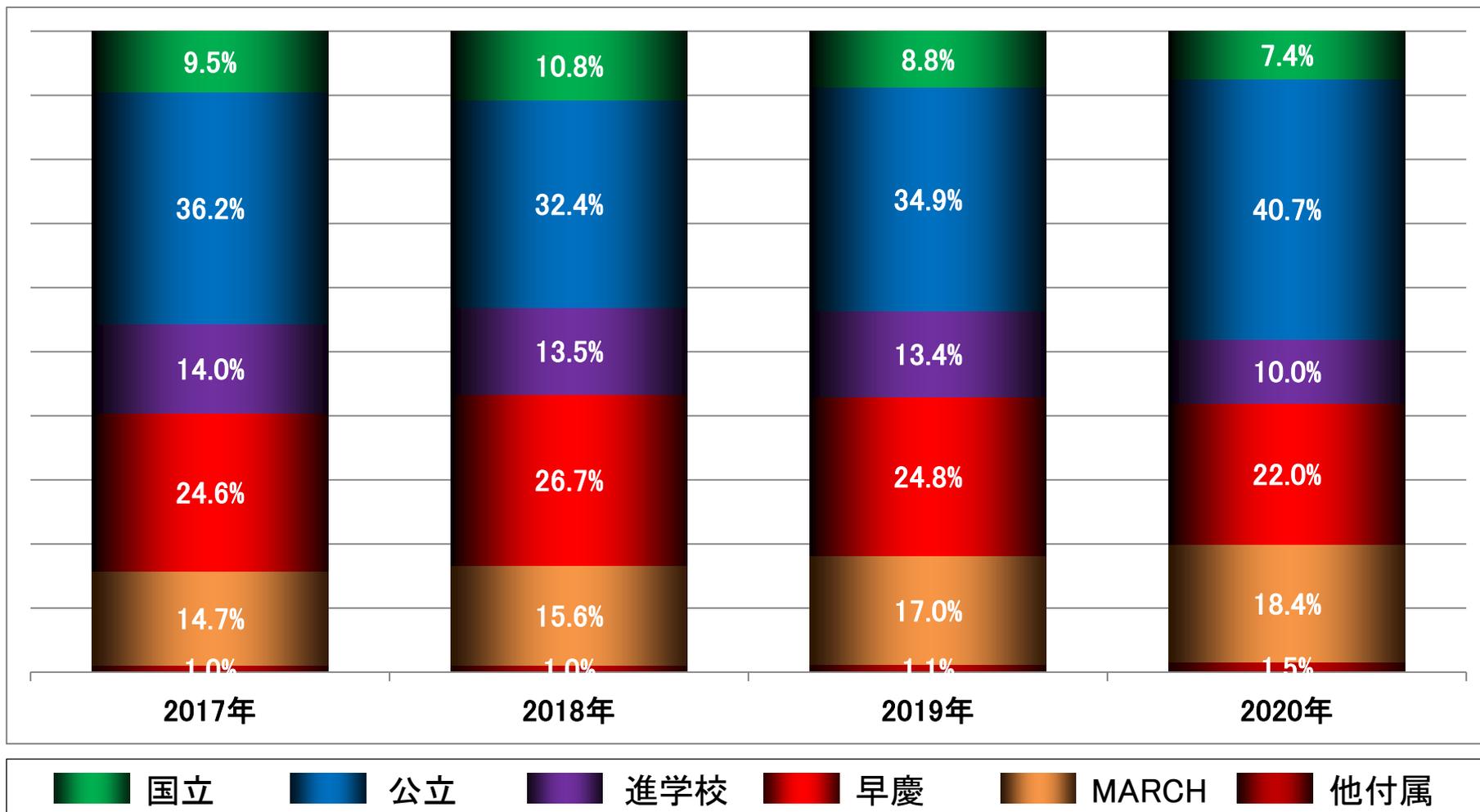


※受験生が志望校調査用紙の一番上に記入した高校(第1志望)を集計

駿台中学生テストセンター

### 3 難関高校入試動向 概況①(女子)

志望高校国公私比率(④公開テスト・第1志望)



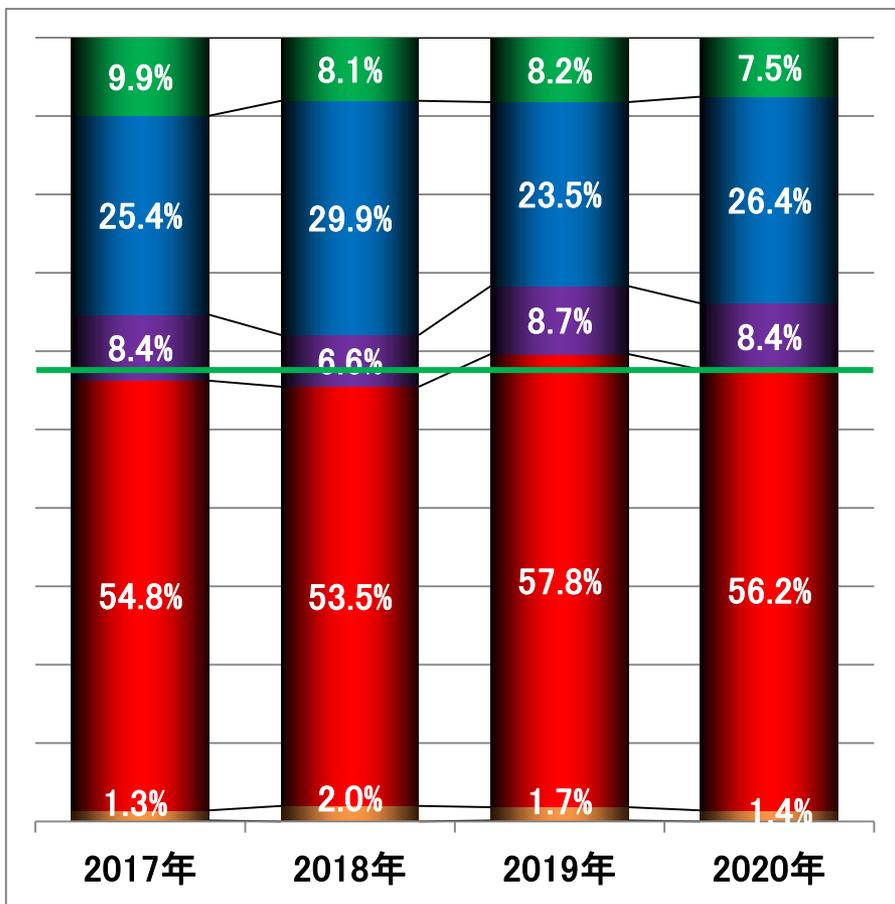
※受験生が志望校調査用紙の一番上に記入した高校(第1志望)を集計

駿台中学生テストセンター

# 4 難関高校入試動向 概況②(男子)

志望高校国公私比率(④公開テスト・第1志望・3教科偏差値帯別)

偏差値55以上



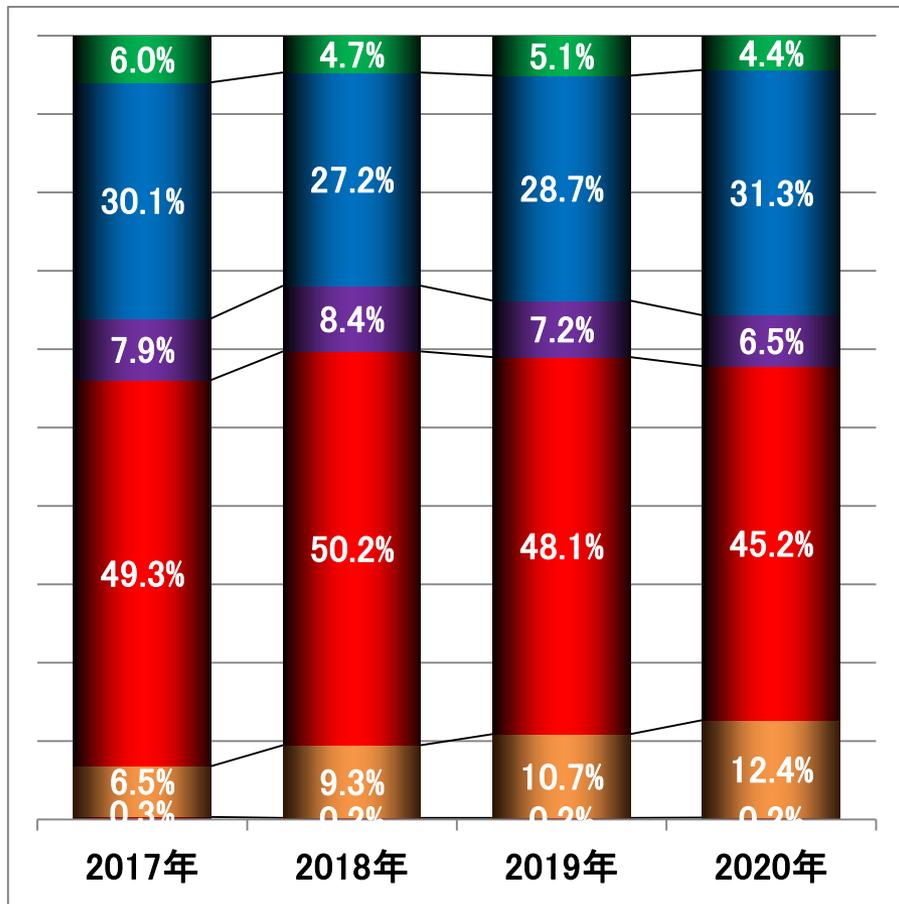
- 国立大附属:**  
 志望比率が僅かに下がっていますが、これは学大附志望の減少によります。
- 公立(都県):**  
 志望比率が上昇していますが、都立日比谷、県立船橋の志望増加によります。
- 早慶付属:**  
 志望比率が2019に大きく上昇、今回は若干下降しました。但し、偏差値62以上では志望比率は上昇しています。

■ 国立   
 ■ 公立   
 ■ 進学校   
 ■ 早慶   
 ■ MARCH   
 ■ 他付属

# 5 難関高校入試動向 概況②(男子)

志望高校国公私比率(④公開テスト・第1志望・3教科偏差値帯別)

偏差値45~55



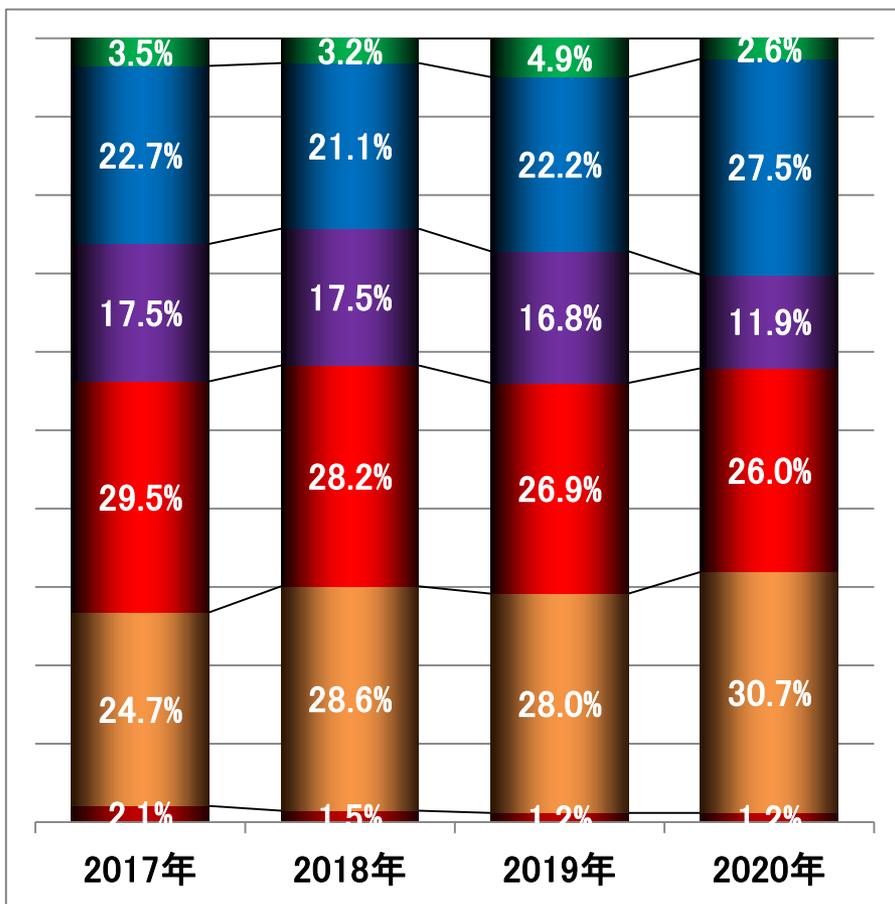
- 公立(都県):  
各県トップ校に加え、都立戸山・青山の志望数が増加しています。
- 早慶付属:  
中位層からの志望は年々減少しています。
- MARCH付属:  
中位層からの志望が年々増加しています。昨年大きく増加した中央大学系に加え、法政大学系が増加しました。

■ 国立   
 ■ 公立   
 ■ 進学校   
 ■ 早慶   
 ■ MARCH   
 ■ 他付属

# 6 難関高校入試動向 概況②(男子)

志望高校国公私比率(④公開テスト・第1志望・3教科偏差値帯別)

偏差値45未満



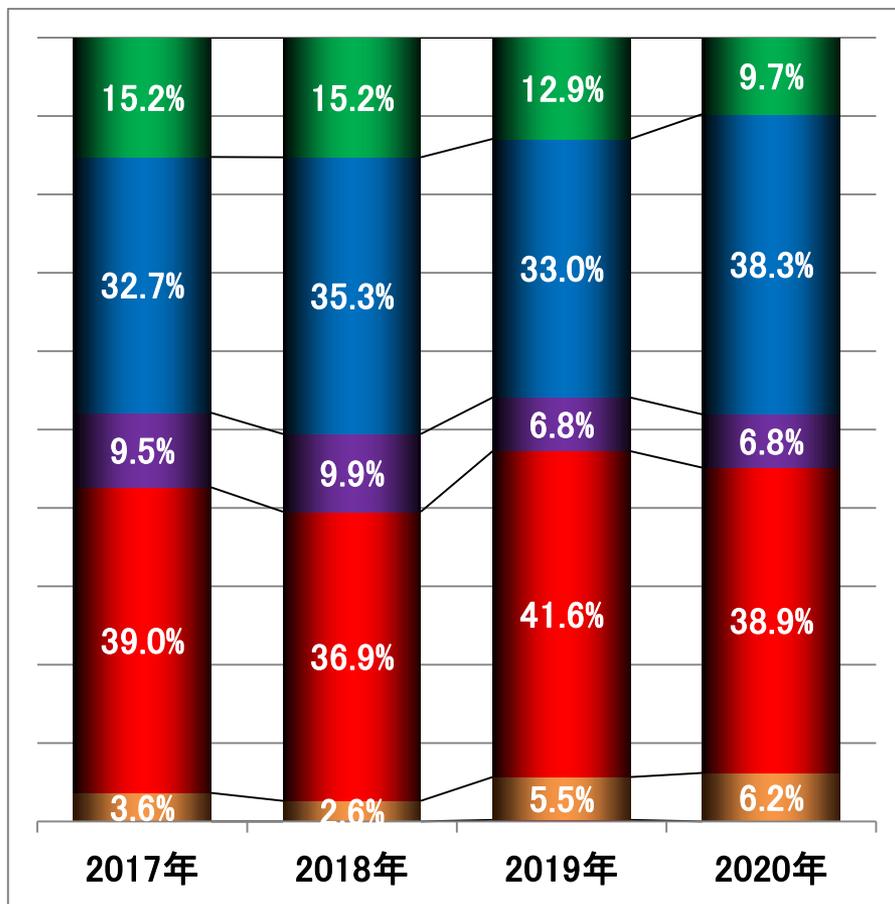
- 公立(都県):  
都立戸山・青山の他、二番手三番手の公立校の志望が増加しています。
- MARCH付属:  
ほぼすべての学校で志望比率が上昇しました。

■ 国立   
 ■ 公立   
 ■ 進学校   
 ■ 早慶   
 ■ MARCH   
 ■ 他付属

# 7 難関高校入試動向 概況②(女子)

志望高校国公私比率(④公開テスト・第1志望・3教科偏差値帯別)

偏差値55以上



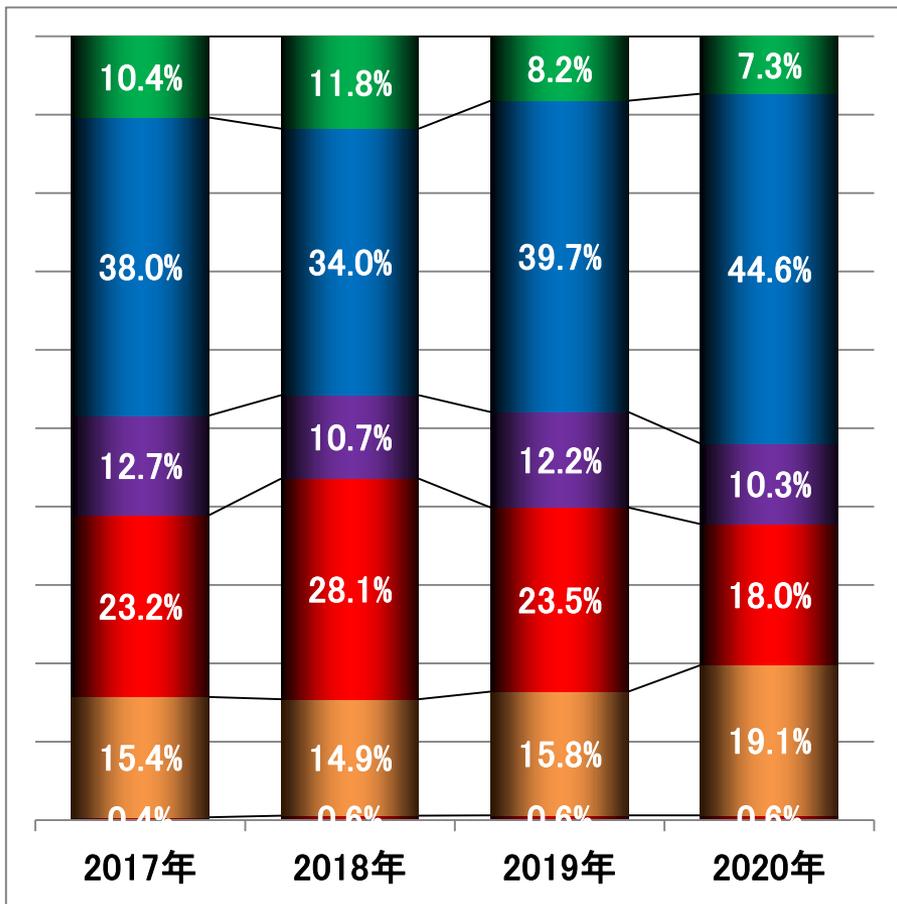
- 国大附属:**  
 国立大附属3校とも志望が減少した結果、志望比率が大きく下がっています。
- 公立(都県):**  
 都立戸山、県立千葉、県立船橋の志望増加により比率が上昇しています。
- 早慶付属:**  
 志望比率が2019に大きく上昇、今回は落ち着いてきました。慶應女子・早大本庄はチャレンジ層が減少、早稲田実業は前年並みです。
- MARCH付属:**  
 中央大学系が増加しています。

■ 国立
 ■ 公立
 ■ 進学校
 ■ 早慶
 ■ MARCH
 ■ 他付属

# 8 難関高校入試動向 概況②(女子)

志望高校国公私比率(④公開テスト・第1志望・3教科偏差値帯別)

偏差値45~55



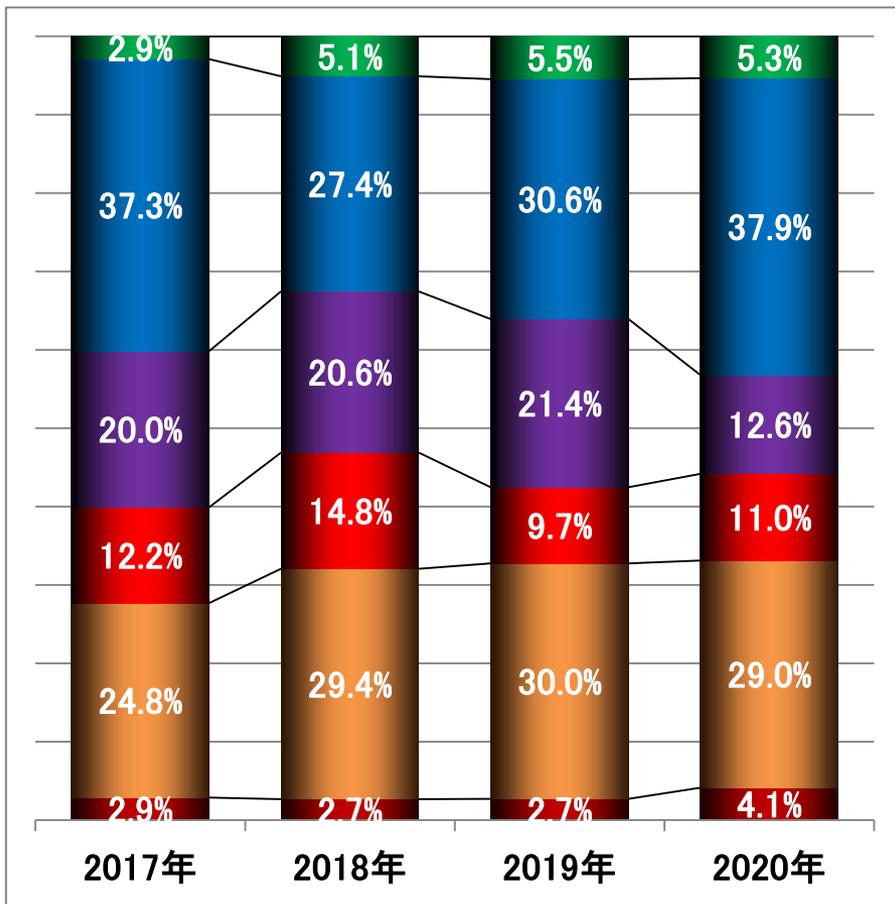
- 公立(都県):**  
 都立戸山、県立船橋、浦和第一女子などで志望が増加しています。
- 早慶付属:**  
 男子同様、中位層では大きく志望者が減少しています。
- MARCH付属:**  
 中央大学系・法政大学系の増加に加え、近年減少傾向だった青山学院の志望が増加に転じたため、大きく志望比率を上昇させました。

■ 国立   
 ■ 公立   
 ■ 進学校   
 ■ 早慶   
 ■ MARCH   
 ■ 他付属

# 9 難関高校入試動向 概況②(女子)

志望高校国公私比率(④公開テスト・第1志望・3教科偏差値帯別)

偏差値45未満



- 公立(都県):**  
 都立青山の増加が目立ちます。その他、男子同様二番手・三番手校への志望が増加しています。
- 早慶付属:**  
 男子同様、中位層では大きく志望者が減少しています。
- MARCH付属:**  
 中央大学系・法政大学系の増加に対し、難化傾向にある明治大学系・青山学院への志望は減少しています。
- その他の付属校**  
 明治学院が増加しています。

■ 国立   
 ■ 公立   
 ■ 進学校   
 ■ 早慶   
 ■ MARCH   
 ■ 他付属

## 10 難関高校入試動向 概況

- 大学付属校人気は続伸
  - 中位層では早慶からMARCHに人気が移動
- 上位校を中心に、公立校志望者が回復
  - 全体として幅広い学校に志望が分散
- 難関国公立校からMARCH付属まで、志望者平均偏差値が高止まりの傾向
  - 「手堅い」志望校選択がうかがえる